

事業番号	10 05 12	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	流域貯留浸透事業費			担当課	部局	建設部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			担当課	課・室	河川課
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり		担当課	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp
				実施期間	H21	～ H30

1 事業の概要

目指す姿	近年、局地的豪雨の頻発により浸水被害が多発している地域において、公共施設等に降雨を一時貯留し流出を抑制するための貯留浸透施設を設置し、河川に対する洪水負担を軽減するとともに、流域全体の面的な安全度の向上を目指す。	
現状	○岡谷市の中心市街地を流れる塚間川では、未改修区間の上中流域において近年浸水被害が頻発しているが、沿川に住宅が密集しているため、河道拡幅等の抜本的な改修は多大な時間と費用がかかり困難なため、貯留浸透施設の設置を計画的に進めている。(全体5箇所) ○5箇所のうち、平成23年度に貯留浸透施設1箇所が完成している。(岡谷市神明小学校 校庭貯留)	

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 県が行う河川改修を補完する事業として交付金を活用しながら実施する必要がある。
----------	--	---

事業内容	① 成果目標(H24)					
	貯留浸透施設の設計を1箇所完了する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績			
			H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)	
流域貯留浸透事業	直接	塚間川(岡谷市)沿川の流域対策として、貯留浸透施設の設計を実施する。		9,600	13,250	9,600
		合計	9,600	13,250	9,600	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	11,439	5,200	7,931	9,197	項目	現況(見込)	H24			H25目標
		当初予算	9,000	25,330	9,600	9,600			目標	成果	達成状況	
		補正予算	677	3,057	4,916							
		合計(A)	21,116	33,587	22,447	18,797						
	Aの財源	国庫支出金	6,813	10,534	7,144	5,953	貯留浸透施設設計	2/5箇所	3/5箇所	2/5箇所	未達成	4/5箇所
		県債	11,000	19,000	11,000	9,000	貯留浸透施設整備	1/5箇所	-	-	-	2/5箇所(着手)
		その他()										
		一般財源	3,303	4,053	4,303	3,844						
	決算額(B)	15,916	25,657	13,250								
概算人件費	職員数(人)	0.15	0.24	0.12	0.11							
	概算人件費(C)	-	-	-	-							
概算事業費(B(A)+C)	15,916	25,657	13,250	18,797								

目標に対する成果の状況	・当初予定していた貯留浸透施設設計(岡谷北部中学校)については、施設管理者(岡谷市)との調整に不測の時間を要し、H25に繰越、5月末完了予定。 ・補正予算により、河川改修・流域対策のハード対策とその他ソフト対策を位置付けた塚間川の総合治水対策計画策定に伴い、貯留浸透施設による流量分担計画の見直しを実施することにより、河川改修と流域対策の適切な分担を行い、より効果的・効率的な貯留浸透対策を検討する。(10月末完了予定)
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 H25は、貯留浸透施設(岡谷工業高校)について、H26竣工を目指し一部着手したい。 現計画に位置付けている残りの3箇所(岡谷北部中学校、間下堤公園、岡谷小学校)については、H24補正予算における流量分担計画の見直しにより精査を行い、H27以降、設計、施設整備を行う予定。
---------------------	---